

改定表

本書「パソコン利用技術検定演習問題集 2 級（表計算）」は（令和 5 年 4 月 1 日 改訂 3 版 第 7 刷）より、ICT 技術の進歩に伴い記載内容の一部を改定いたしました。

それに伴い（令和 4 年 4 月 1 日 改訂 3 版 第 6 刷）以前の本書におきましては、改定表を参考とし修正していただけますようお願い申し上げます。

【改定箇所】

P 7 ・ 図 1-7 と図 1-8 を変更

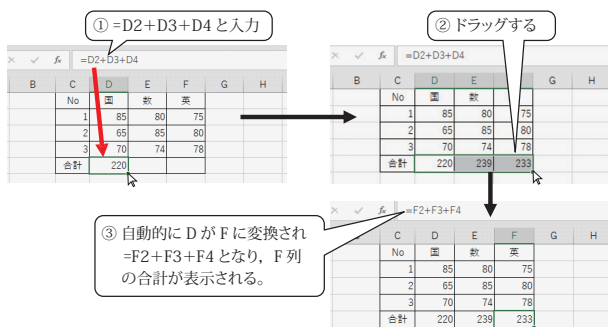


図 1-7 数式の複写

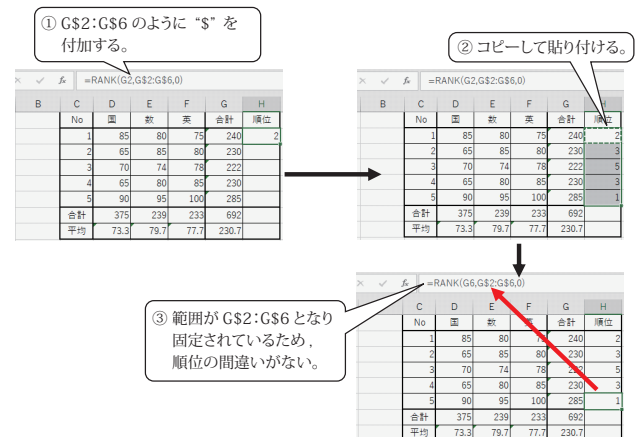


図 1-8 絶対参照を利用した順位付け

・ 図 1-7 下の文章 3 列目「C\$3:C\$7」を「H\$3:H\$7」に変更

P25 ・ 表内マルチメディア「flv」「rm」「swf」欄を削除

P35 ・ (1) 3 行目、「Zen がある。」を「Zen シリーズとして Ryzen がある。」に変更

P36 ・ 表 3-2 に「DDR5 SDRAM」欄を追加

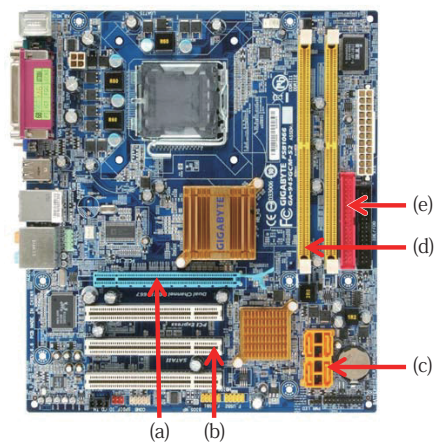
DDR5 SDRAM (Double Data Rate5 SDRAM)	DDR4 SDRAM の 2 倍	64bit	288
---	------------------	-------	-----

P37 ・ (1) 最後の「る。」を「り、拡張した E-IDE もある。」に変更

・ (2) 「～ハードディスクや」の後に「SSD、」を追加

P38 ・ 図 3-6 マザーボードの下側の「IDE」を「E-IDE」に変更

P39 ・ 例題【3】の写真を変更



P41 ・ 図 3-8 スロット数の例の写真を変更

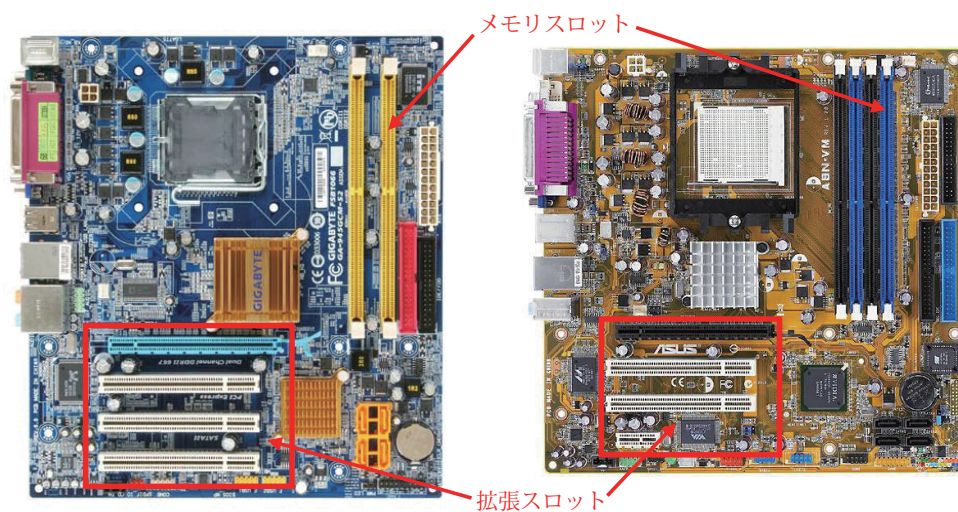


図 3-8 スロット数の例

P45 ・ (5) 表の下に「STL 形式」欄を追加

STL 形式	3次元を表現する標準的なデータ形式
--------	-------------------

P49 ・ 図 4-2 右下の USB 写真を差し換え



図 4-2 USB

- P66 ・（２）本文後に「特に HTML5 以降は JAVA script を使いインタラクティブな web ページを作成できる。」を追加
- P74 ・表 6-2 下表のように修正

IEEE802.11a	5GHz 帯の電波を利用し最大 54Mbps の通信をおこなう。通信の範囲は広がらないが、電波障害を受けにくい。
IEEE802.11b	2.4GHz 帯の電波を利用し最大 11Mbps の通信をおこない、公衆無線サービスに広く利用されている。電子レンジ等の同じ周波数帯を使う機器の近くで使用した場合、電波の干渉で通信速度が落ちることがある。
IEEE802.11g	2.4GHz 帯の電波を利用し最高 54Mbps の通信をおこない、IEEE802.11b の規格と互換性を持ち 11g と 11b の混在したネットワークに使用される。
IEEE802.11n (Wi-Fi4)	2.4/5GHz の 2 つの周波数帯を使用し、最大 600Mbps の通信ができ高速無線 LAN の構築が可能になった。
IEEE802.11ac (Wi-Fi5)	5GHz 帯の電波を細かなデータ変調方式や複数のアンテナを使う MIMO を利用し、最大 6.93Gbps の通信を行える規格
IEEE802.11ax (Wi-Fi6)	Wi-Fi5 の MIMO をさらに進化させ 2,4GHz と 5GHz の両方を行う規格

- P75 ・表 6-3 5G 欄を追加

5G (第 5 世代)	低遅延，多数同時接続で最大 20Gbps まで高速化できる規格
----------------	---------------------------------

- P76 ・図 6-12 「https: は暗号化」を追加し、吹き出しで「http:」を差す。
- P80 ・（１）「電子決済」を「電子決裁」に変更
- ・例題解答群「電子決済」を「電子決裁」に変更